

## スノースポーツの普及・発展を目指す公益法人

公益財団法人神奈川県スキー連盟は、より多くの人々にスノースポーツを体験し愛好していただく為に設立された公益法人です。現在、登録会員数は5,263名、22の地区協会を中心に活動していますが、その活動の目的は、現在全国1000万人、神奈川県100万人といわれているスノースポーツ愛好者のさらなる拡大を目指すことが、私たちの使命なのです。



### 会長挨拶 公益財団法人神奈川県スキー連盟会長 河野 太郎

神奈川県スキー連盟は本年、活動の公益性を認められ6月より公益財団法人神奈川県スキー連盟として新たに出発をいたしました。今後はこれまで以上に、しっかりとした情報公開やコンプライアンスに努めてまいります。

さて、公益財団法人神奈川県スキー連盟は登録会員数5,200人を超えるスノースポーツの愛好者が集う団体です。その活動はスキーやスノーボードの競技会開催、選手育成、選手強化、指導者研修・育成、障害者スポーツ等に及びます。これらを通じて神奈川県民900余万人の皆様に、スノースポーツの感動を体験して頂ける活動を提供したいと考えています。そのため、インターネットをはじめ様々な媒体を利用して、会員、県民の皆様に積極的な情報発信をしていくことを心がけてまいります。さらに、それらの活動を通じてスノースポーツのすばらしさを伝えてまいりたいと思います。

神奈川県スキー連盟といっしょになって、1人でも多くの方がスノースポーツに親しみ、その中から1人でも多くの方が会員に登録していただければ幸いです。

